

事前配布資料（記者説明会当日までに変更の可能性ありますので御留意ください。）

令和8年6月鹿屋市議会定例会 提出議案の概要

目 次

	頁
I 令和8年6月鹿屋市議会定例会について	
1 会期	1
2 提出議案等内訳	1
3 日程	2
4 議案等一覧表	3
II 令和8年度鹿屋市一般会計補正予算（第1号）（案）の概要	4
III 鹿屋市行政組織の見直しの概要について	16

日 時 令和8年6月8日（月）

午後2時

会 場 庁議室（市役所3階）

I 令和8年6月鹿屋市議会定例会について

1 会 期

6月12日（金）～ 7月3日（金） 22日間

2 議案等

議案等件数 10件

○ 条例 3件

- ・鹿屋市行政組織の変更に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- ・鹿屋市印鑑条例の一部改正について
- ・鹿屋市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

○ その他議案 3件

- ・財産（物品）の取得について（2件）
- ・笠野原地区水利施設管理強化事業の事務の受託について

○ 補正予算 1件

- ・令和8年度鹿屋市一般会計補正予算（第1号）

○ 報告 3件

- ・事故の和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分について
- ・令和7年度鹿屋市繰越明許費繰越計算書について
- ・令和7年度鹿屋市事故繰越し繰越計算書について

3 日程

月	日	曜日	日 程
6	12	金	本会議
	13	土	
	14	日	
	15	月	休 会 (質問通告)
	16	火	休 会
	17	水	休 会
	18	木	休 会
	19	金	休 会
	20	土	
	21	日	
	22	月	本会議 議会運営委員会
	23	火	本会議
	24	水	本会議 議会運営委員会
	25	木	総務市民環境委員会
	26	金	産業建設委員会
	27	土	
	28	日	
	29	月	文教福祉委員会
	30	火	予算委員会
	7	1	水
2		木	予備日
3		金	本会議

4 議案等一覧表

番号	議案番号	議案等名	概要	主管課名 (内線)	提出日
〔条例〕					
1	39	鹿屋市行政組織の変更に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	・鹿屋市組織の再編に伴い、関係する条例の規定の整備を行うもの	総務課 (3361)	6月12日
2	40	鹿屋市印鑑条例の一部改正について	・多機能端末等による印鑑登録証明書の交付申請において、特定在留カード等の利用に関する規定を定めるもの	市民課 (3150)	6月12日
3	41	鹿屋市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	・非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、葬祭補償の定額部分を改めるもの	安全安心課 (3331)	6月12日
〔その他〕					
4	42	財産（物品）の取得について	・鹿屋市消防団（吾平中央分団）の消防ポンプ自動車を購入するため、鹿屋市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの	安全安心課 (3331)	6月12日
5	43	財産（物品）の取得について	・鹿屋市消防団（高隈分団・笠之原分団）の消防ポンプ自動車を購入するため、鹿屋市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの	安全安心課 (3331)	6月12日
6	44	笠野原地区水利施設管理強化事業の事務の受託について	・笠野原地区水利施設管理強化事業の事務の一部を肝付町から受託することについて、地方自治法第252条の14第1項等の規定により、議会の議決を求めるもの	農地整備課 (3230)	6月12日
〔令和8年度補正予算〕					
7	45	令和8年度鹿屋市一般会計補正予算（第1号）	・既定予算に追加その他の変更を加える必要があるため補正するもの 補正額 1,863,884千円 補正後の額 63,373,884千円	財政課 (3350)	6月12日
〔報告〕					
8	報告6	事故の和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分について	・事故の和解及び損害賠償の額を定めることについて、専決処分を行ったので報告するもの (国道上で公用車がバスに衝突したことにより、車両を損傷させたことに対する損害賠償) (6月1日専決処分)	ふるさとPR課 (3256)	6月12日
9	報告7	令和7年度鹿屋市繰越明許費繰越計算書について	・令和7年度鹿屋市繰越明許費繰越計算書を調製したので、報告するもの 繰越額 32件 3,645,176千円	財政課 (3350)	6月12日
10	報告8	令和7年度鹿屋市事故繰越し繰越計算書について	・令和7年度鹿屋市事故繰越し繰越計算書を調製したので、報告するもの 繰越額 4件 251,132千円	財政課 (3350)	6月12日

Ⅱ 令和8年度一般会計補正予算(第1号)(案)の概要

補正予算編成の考え方

肉付け予算の編成

- ・骨格予算に新規事業等を追加
- ・マニフェストや所信表明等を反映
- ・5つの基本方針に基づき市政運営を推進

市政運営の5つの基本方針

基本方針1
産業振興で稼げるまち

基本方針2
交流で賑わうまち

基本方針3
子ども・若者の未来を創るまち

基本方針4
安心して暮らし続けられるまち

基本方針5
福祉と共生・協働が充実したまち

補正予算額

令和8年度 鹿屋市一般会計6月補正予算

18億6,389万円

(6月補正後の予算累計 633億7,389万円 対前年度同期比▲2.1%)

「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

● 補正予算案の主な事業

産業振興で稼げるまち

創業・事業立ち上げへの支援

中小企業等創業支援事業(商工振興課)
2,287万円

市内の創業予定者、創業間もない事業者に対し、
事業開始に要する経費の一部を支援

○対象者

- ・年度内に創業を予定している者
- ・創業間もない個人・法人(概ね創業1年以内)

○補助対象経費

- ・設備導入費、店舗改修費、ウェブサイト関連費 など

○補助額 上限150万円(補助率1/2)



※主な要件: 商工会議所や商工会等が実施する特定創業支援等事業への参加

県内一の補助額



「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

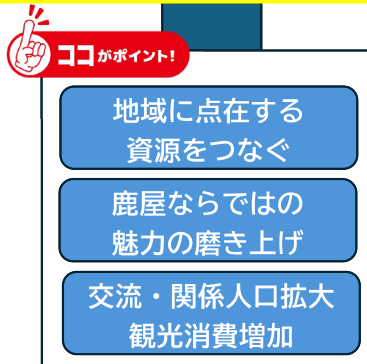
● 補正予算案の主な事業

交流で賑わうまち

新たな観光戦略の策定

観光PR誘客推進事業 外（ふるさとPR課）
529万円

地域の多様な関係者と連携し、**実効性のある戦略の策定**



観光を通じた地域経済の活性化

「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

● 補正予算案の主な事業

こども・若者の
未来を創るまち

保育料の完全無償化

幼稚園・保育所等給付費 外（子育て支援課）
1億9,522万円



県内一の支援

0歳児から2歳児までの保育料を無償化し、
すべての子どもの保育料を完全無償化

● 対象

子ども及び子どもと生計を一にする保護者が、市内に住
所を有し、居住していること

他市町村（広域）の施設を利用する子どもも対象

※ そのほか新たに無償化するもの

幼稚園、認定こども園（教育利用）の預かり保育料等

（満3歳到達後～年度末対象）



「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

● 補正予算案の主な事業

安心して暮らし
続けられるまち

みんなで取り組む道路環境の改善

市道環境整備事業（道路建設課）

8,198万円（※当初予算分を一部含む）

近年の気候変動による雑草繁茂時期の長期化・集中化
に対応した、安全で良好な道路環境への取組強化

取組を強化する項目

- 緊急伐採委託や街路樹撤去工事の実施
- 高木伐採の取組強化、直営作業の機械化による作業効率化

これらの取組に加えて、

- **道路愛護活動報償金の引上**（250円/10m→300円/10m）

※当初予算



県内一の支援内容



みんなで取り組む道路環境の改善



ココがポイント!

※当初予算を含む委託・工事費等の予算額

約2億2千万円、対前年度比 **約40%**



「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

● 補正予算案の主な事業

福祉と共生・協働が
充実したまち

トップレベルスポーツと学びの機会の創出

- ・ 競技スポーツ推進事業（市民スポーツ課）
- ・ 生涯学習講演会事業（生涯学習課）

393万円

- 国内最高峰のプロ卓球リーグ「Tリーグ」公式戦
- 著名な専門家等によるリカレント教育講演会



非日常の体験や刺激を間近で感じ、



ココがポイント!

一生の記憶に残る学びを鹿屋に

「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

● 補正予算案の主な事業

市政運営

AI 電話対応システムの導入

行政DX推進事業（デジタル推進課）

489万円

電話問合せの言葉を理解し迅速に回答するAI自動音声ツールを導入し、

24時間365日の受付体制を構築

- ・実施課：市民課（先行導入）



ココがポイント!

県内初導入

市民サービスの向上と職員の業務効率化を同時に実現

「未来創造都市かのや」の実現を目指す

KANOYA CITY

これらの取組を推進し、
「未来創造都市 かのや」の実現を
めざします

鹿屋市財政課

 各事業に関するお問い合わせは担当部署までお願いします。

KANOYA CITY

令和8年度一般会計補正予算（第1号）（案）の概要

補正予算(案)編成の考え方

肉付け予算の編成

令和8年度6月補正予算は、骨格予算として編成した当初予算に、市長マニフェストや所信表明等を踏まえた市政運営の5つの基本方針に基づく新たな事業等を追加し、「未来創造都市 かのや」の実現に向けた予算として編成しました。

市政運営の5つの基本方針

基本方針1

産業振興で稼げるまち

基本方針2

交流で賑わうまち

基本方針3

子ども・若者の未来を創るまち

基本方針4

安心して暮らし続けられるまち

基本方針5

福祉と共生・協働が充実したまち

補正予算額

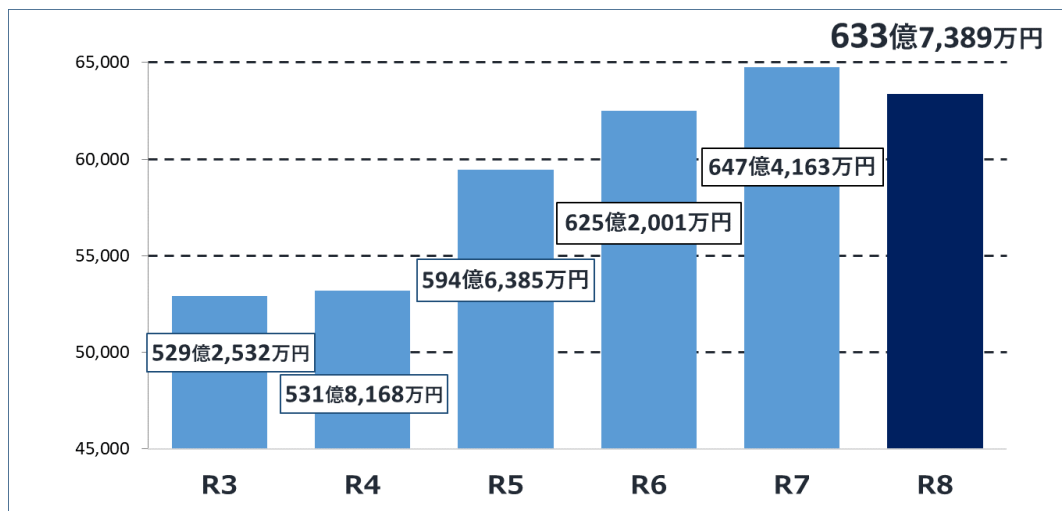
一般会計6月補正予算額

令和8年度 鹿屋市一般会計 6月補正予算

1,863,884 千円

(6月補正後の予算累計 63,373,884千円 対前年度同期比▲2.1%)

一般会計6月補正後予算額の推移



1 活力ある農林水産業の振興

農業の経営体制の強化

子牛価格の高騰による肉用牛肥育農家の負担軽減を図るため、肥育用子牛の導入支援を拡充し、肉用牛生産基盤の強化とブランド力向上を推進します。

肥育素牛の導入支援【畜産課 内線3224】

4,260万円

拡 導入補助額の引上

5万円/頭 → 6万円/頭（1農家あたり上限20頭）



鳥獣被害対策の強化

農作物被害が多いイノシシの捕獲買上期間の通年化や、国の補助要件の対象とならない農家への電気柵導入支援を行い、有害鳥獣による農作物等の被害軽減を図ります。

拡 イノシシの捕獲買上期間の通年化【林務水産課 内線3227】

980万円

買上対象期間に狩猟期間（11月～3月）を追加し、年間を通じた買上を実施



新 電気柵の導入支援【林務水産課 内線3227】

100万円

国の補助要件（3戸以上の共同設置）の対象とならない農家への電気柵設置補助制度を創設

補助額	上限5万円（補助率1/2）
-----	---------------

2 商工業の振興と雇用の促進

起業・事業承継の支援

創業に係る経費の一部を支援し、創業しやすい環境を整備するとともに、地域に根差した事業活動の創出や継続を促進することで、本市商工業の振興及び活性化を図ります。

新 創業・事業立ち上げへの支援【商工振興課 内線3276】

2,287万円

市内の創業予定者、創業間もない事業者に対し、事業開始に要する経費の一部を支援

補助額	上限150万円（補助率1/2）
対象経費	設備導入費、店舗改修費・内装工事費、広告宣伝費、ウェブサイト関連費など



1 地域資源を生かした観光の推進

シティプロモーションの推進

本市の認知度向上や地場産品のブランド力強化を図り、移住促進や誘客につながる効果的なシティプロモーションを展開します。

拡 新たなシティプロモーション活動の展開【ふるさとPR課 内線3256】

認知度向上やブランド力強化、移住・誘客を図るため、新たな視点や発想でシティプロモーションを展開

2,500万円



多様な地域資源を生かしたツーリズムの推進

地域資源を活用した観光まちづくりを推進するため、地域一体となって、本市の特性を生かしたツーリズムに取り組みます。

新 新たな観光戦略の策定【ふるさとPR課 内線3245】

地域の多様な関係者と連携し、観光振興の実現に向けた実行性のある戦略の策定

529万円



2 スポーツによる交流の推進

スポーツ環境の充実

スポーツ合宿等の受入環境の充実と「する・みる・ささえる・つながる」スポーツの推進により、スポーツ実施率向上とスポーツを通じた交流の促進を図ります。

拡 スポーツ合宿受入環境の整備【市民スポーツ課 内線3591】

スポーツ合宿の受入環境の充実を図るためのピッチングマシーン整備

198万円

拡 スポーツに親しむ環境づくりの推進【市民スポーツ課 内線3594】

- ・スポーツ実施率の把握のための調査
- ・ウォーキングアプリの活用等によるスポーツ参加促進と健康の増進

180万円



1 こども・若者を育む環境の充実

子育て家庭支援策の充実

保育料の完全無償化や認可外保育施設への支援、子どものインフルエンザ予防接種の助成拡充など、子育て家庭の経済的負担軽減を行い、安心して子育てできる環境づくりを推進します。

新 **保育料の完全無償化**【子育て支援課 内線3753】 **1億9,522万円**

0歳児から2歳児までの保育料を無償化し、すべての児童を対象とした保育料無償化を実施

そのほか新たに無償化するもの	○幼稚園・認定こども園（教育利用）の預かり保育料等 （※満3歳到達後～年度末対象）
----------------	--



新 **認可外保育施設への支援**【子育て支援課 内線3753】 **115万円**

認可外保育施設の経営安定化や保育環境の改善を図るため、対象施設の運営費等の一部を支援

拡 **鼻腔内噴霧接種の助成**【健康増進課 内線3062】 **215万円**

・鼻腔内噴霧接種助成額の引上

子どものインフルエンザ予防接種助成のうち
鼻腔内噴霧接種助成額を引上
2,000円/回 → 4,000円/回



2 未来を拓く教育の充実

安全・安心で快適な教育環境づくりの推進

学校体育館に空調設備を設置し、児童生徒が安心して学習・活動ができる環境の整備を推進します。

新 **学校体育館の空調設備整備**【教育総務課 内線3624】 **526万円**

実施校：吾平小学校（設計委託）



1 快適な生活基盤づくりの推進

道路・橋りょう等の整備と適切な維持管理

道路の除草・伐採等の取組強化や道路愛護活動への支援充実を図り、市民と協働した安全で良好な道路環境づくりを推進します。

拡 **みんなで取り組む道路環境の改善**【道路建設課 内線3423】

7,993万円

近年の気候変動による雑草繁茂時期の長期化・集中化に対応した、安全で良好な道路環境への取組強化

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急伐採委託や街路樹撤去工事の実施 ・高木伐採の取組強化 ・直営作業の機械化による作業効率化
----	---



- ・道路愛護活動報償金の引上
250円/10m → 300円/10m

〔205万円〕
当初予算

防災減災対策の推進

総合的な雨水排水対策の実現に向け、浸水被害の軽減と安全・安心な生活環境の確保を図ります。

新 **雨水排水対策の推進**【都市政策課 内線3433】

1,810万円

有識者等で構成された懇談会からの提言を踏まえ、笠野原台地における雨水排水対策に係る整備手法等の検討

2 安全で安心な生活の実現

防犯・交通安全の推進

通学路等の交通安全対策や防犯設備の充実を図り、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくりを推進します。

拡 **学校周辺の区画線の整備**【道路建設課 内線3423】

1,200万円

通学路の安全対策を図るため、学校周辺の現状調査に基づき、道路の区画線を補修



新 **地域防犯対策の強化**【安全安心課 内線3333】

282万円

犯罪抑止及び安全・安心な地域づくりを図るため、主要交差点等へ防犯カメラを設置



1 地域福祉の充実

高齢者福祉の充実

介護環境の充実や負担軽減に向けた実証的な取組を進め、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを推進します。

新 **介護分野におけるICT活用の実証**【高齢福祉課 内線3189】 **108万円**

在宅介護現場の業務効率化や介護負担の軽減を図るため、ICT機器活用によるデータ収集や効果の検証



2 健康づくり・生きがいづくりの推進

生涯学習・社会教育の充実

トップレベルのスポーツや多様な学び・交流に触れる機会を創出し、次代を担う人材の育成と生涯学習・社会教育の推進を図ります。

新 **トップレベルスポーツと学びの機会創出**【市民スポーツ課 内線3594・生涯学習課 内線3030】 **393万円**

- ・国内最高峰のプロ卓球リーグ「Tリーグ」公式戦の開催
- ・著名な専門家等によるリカレント教育講演会の開催

3 共生協働・コミュニティ活動の推進

国際交流・多文化共生社会の推進

地域における国際交流や相互理解を促進し、多様な文化や価値観を認め合う多文化共生社会の推進を図ります。

拡 **台湾交流を通じた国際理解の推進**【学校教育課 内線3632】 **295万円**

児童生徒の台湾派遣人数を拡充し、国際理解を深める機会を充実



新 **多文化共生推進事業**【地域活力推進課 内線3552】 **70万円**

地域の外国人との交流を目的とした交流カフェやワークショップ、セミナー開催の支援



効率的・効果的な行政サービスの提供

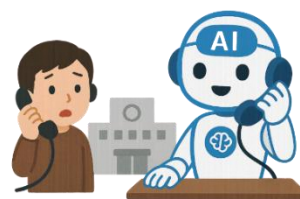
生成AI等の導入

AI等のデジタル技術の活用により、市民の利便性向上や業務効率化を図り、市民サービスの質の向上を推進します。

新 AI電話対応システムの導入【デジタル推進課 内線3535】 **489万円**

電話問合せの言葉を理解し迅速に回答するAI自動音声ツールを導入し、24時間365日の受付体制を構築

- ・実施課：市民課（先行導入）



新 行政事務のDX推進による業務効率化【こども家庭課 内線3770・道路建設課 内線3423】 **1,432万円**

①こども家庭センターにおける相談記録システム導入

相談記録システムの導入による相談情報のデジタル化・業務効率化を通じた相談支援体制の強化



②統合型GISを活用した道路調査システム導入

統合型GIS（地理情報システム）を活用し、対応記録のデジタル化や現場情報の蓄積・共有による業務効率化を通じた対応力の強化

●統合型GISを活用した道路調査システム(イメージ)



【参考資料】
歳入歳出予算対前年同期比較表

(1) 歳入

(単位 千円)

款	令和8年度		令和7年度 6月補正後(b)	増減額 (a) - (b) (c)	増減率 (c) / (b) %	
	(a)	6月補正予算 当初予算				
1 市税	11,437,000	0	11,437,000	11,404,000	33,000	0.3
2 地方譲与税	535,759	0	535,759	557,375	△ 21,616	△ 3.9
3 利子割交付金	20,000	0	20,000	5,700	14,300	250.9
4 配当割交付金	53,000	0	53,000	25,000	28,000	112.0
5 株式等譲渡所得割交付金	70,000	0	70,000	50,000	20,000	40.0
6 法人事業税交付金	170,000	0	170,000	180,000	△ 10,000	△ 5.6
7 地方消費税交付金	2,590,000	0	2,590,000	2,480,000	110,000	4.4
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0	7,000	8,000	△ 1,000	△ 12.5
9 環境性能割交付金	3,000	0	3,000	40,000	△ 37,000	△ 92.5
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	550,000	0	550,000	520,000	30,000	5.8
11 地方特例交付金	159,500	0	159,500	80,000	79,500	99.4
12 地方交付税	14,700,000	0	14,700,000	14,230,000	470,000	3.3
13 交通安全対策特別交付金	11,800	0	11,800	14,460	△ 2,660	△ 18.4
14 分担金及び負担金	149,352	△ 32,480	181,832	192,649	△ 43,297	△ 22.5
15 使用料及び手数料	667,558	0	667,558	677,339	△ 9,781	△ 1.4
16 国庫支出金	12,541,855	144,071	12,397,784	12,650,052	△ 108,197	△ 0.9
17 県支出金	6,633,803	9,470	6,624,333	6,132,776	501,027	8.2
18 財産収入	177,112	0	177,112	133,583	43,529	32.6
19 寄附金	3,000,062	0	3,000,062	3,000,062	0	0.0
20 繰入金	6,218,863	1,138,750	5,080,113	5,691,431	527,432	9.3
21 繰越金	600,000	0	600,000	600,000	0	0.0
22 諸収入	592,820	40,473	552,347	974,401	△ 381,581	△ 39.2
23 市債	2,485,400	563,600	1,921,800	5,094,800	△ 2,609,400	△ 51.2
歳入合計	63,373,884	1,863,884	61,510,000	64,741,628	△ 1,367,744	△ 2.1
内 自主財源	22,842,767	1,146,743	21,696,024	22,673,465	169,302	0.7
内 依存財源	40,531,117	717,141	39,813,976	42,068,163	△ 1,537,046	△ 3.7

(2) 歳出

(単位 千円)

款	令和8年度		令和7年度 6月補正後(b)	増減額 (a) - (b) (c)	増減率 (c) / (b) %	
	(a)	6月補正予算 当初予算				
1 議会費	286,178	0	286,178	282,664	3,514	1.2
2 総務費	7,017,482	192,910	6,824,572	7,080,974	△ 63,492	△ 0.9
3 民生費	27,896,325	384,953	27,511,372	26,983,907	912,418	3.4
4 衛生費	3,462,098	30,521	3,431,577	3,399,602	62,496	1.8
5 労働費	83,029	1,831	81,198	68,195	14,834	21.8
6 農林水産業費	2,727,656	141,849	2,585,807	2,927,097	△ 199,441	△ 6.8
7 商工費	838,234	68,238	769,996	863,603	△ 25,369	△ 2.9
8 土木費	4,373,940	815,979	3,557,961	4,027,534	346,406	8.6
9 消防費	1,712,274	4,626	1,707,648	1,605,312	106,962	6.7
10 教育費	6,096,456	222,977	5,873,479	8,141,730	△ 2,045,274	△ 25.1
11 災害復旧費	530,324	0	530,324	541,766	△ 11,442	△ 2.1
12 公債費	4,676,283	0	4,676,283	4,621,089	55,194	1.2
13 諸支出金	3,573,605	0	3,573,605	4,098,155	△ 524,550	△ 12.8
14 予備費	100,000	0	100,000	100,000	0	0.0
歳出合計	63,373,884	1,863,884	61,510,000	64,741,628	△ 1,367,744	△ 2.1

Ⅲ 鹿屋市行政組織の見直しの概要について

「未来創造都市 かのや」の実現に向けた5つの基本方針を迅速かつ的確に推進するため、令和8年7月3日（予定：関係条例の公布日）から市役所組織の一部が変わります。

1 組織の新設・再編等について

(1) 総務部

- ① 総務課に財産管理活用課を統合・再編、同課内に「財産活用推進室」を設置（新設）
- ② 人事課を設置（新設）

(2) 総合政策部（市長公室を再編）

- ① 政策推進課を「総合政策課」へ名称を変更、同課内に「市史編纂準備室」を設置（新設）
- ② 秘書広報課を設置（新設）
- ③ デジタル推進課を「デジタル政策課」へ名称を変更し、総務部から総合政策部へ移管
- ④ 地域活力推進課を「地域づくり推進課」へ名称を変更

(3) 市民生活部

- ① 生活環境課を「環境政策課」へ名称を変更

(4) 福祉政策部

- ① 保健福祉部を再編し、名称を「福祉政策部」へ変更

(5) 健康こども部

- ① 保健福祉部を再編し、「健康こども部」を設置（新設）
- ② 子育て支援課を「こども政策課」へ名称を変更

(6) 農林水産部

- ① 農林商工部を再編し、名称を「農林水産部」へ変更

(7) 産業交流部

- ① 農林商工部を再編し、「産業交流部」を設置（新設）
- ② 市民スポーツ課を「スポーツ振興課」へ名称を変更し、市民生活部から産業交流部へ移管。同課内に、スポーツ交流係を設置（新設）
- ③ 商工振興課を「産業政策課」へ、ふるさとPR課を「観光PR課」へ名称を変更

(8) 教育部

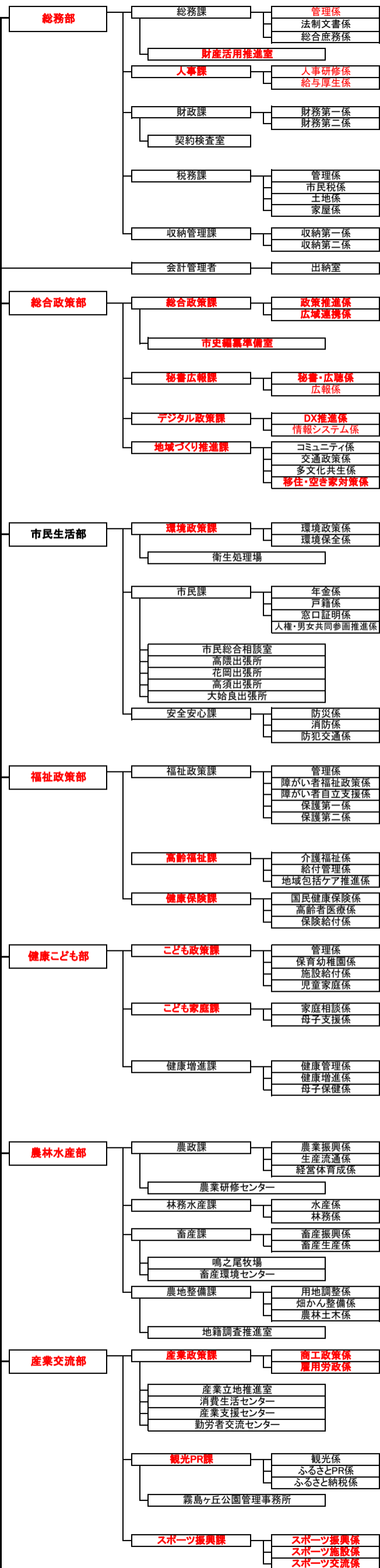
- ① 教育委員会事務局内に「教育部」を設置（新設）

旧組織		新組織（令和8年7月から）	
旧部名	旧課名	新部名	新課名
市長公室 【名称変更・再編】	政策推進課(名称変更・再編)	総務部	総務課 (財産活用推進室【新設】)
	地域活力推進課(名称変更)		人事課【新設】
総務部 【再編】	総務課(再編)	総合政策部	財政課
	デジタル推進課(名称変更)		税務課
	財政課		収納管理課
	財産管理活用課(再編)		総合政策課 (市史編纂準備室【新設】) (旧:政策推進課)
	税務課		秘書広報課【新設】
市民生活部	生活環境課(名称変更)	市民生活部	デジタル政策課 (旧:デジタル推進課)
	市民課		地域づくり推進課 (旧:地域活力推進課)
	安全安心課		環境政策課 (旧:生活環境課)
	市民スポーツ課(名称変更)		市民課
保健福祉部 【名称変更・再編】	福祉政策課	福祉政策部	安全安心課
	子育て支援課(名称変更)		福祉政策課
	こども家庭課		高齢福祉課
	高齢福祉課	健康こども部 【新設】	健康保険課
	健康保険課		こども政策課 (旧:子育て支援課)
健康増進課	こども家庭課		
農林商工部 【名称変更・再編】	農政課	農林水産部	健康増進課
	林務水産課		農政課
	畜産課		林務水産課
	農地整備課		畜産課
	商工振興課(名称変更)		農地整備課
教育委員会事務局	教育総務課	産業交流部 【新設】	産業政策課 (旧:商工振興課)
	学校教育課		観光PR課 (旧:ふるさとPR課)
	生涯学習課	教育部 【新設】	スポーツ振興課 (スポーツ交流係【新設】) (旧:市民スポーツ課)

鹿屋市行政組織図

令和8年7月3日(公布日)から

市長 副市長



上下水道事業管理者

